

ノボロギク

こんな場所に
生えるよ！

畑・野原、
公園 など

野田市で見つけるには…

きほん データ

原産 ヨーロッパ

花の咲く時期

1年じゅう

花の色

黄色

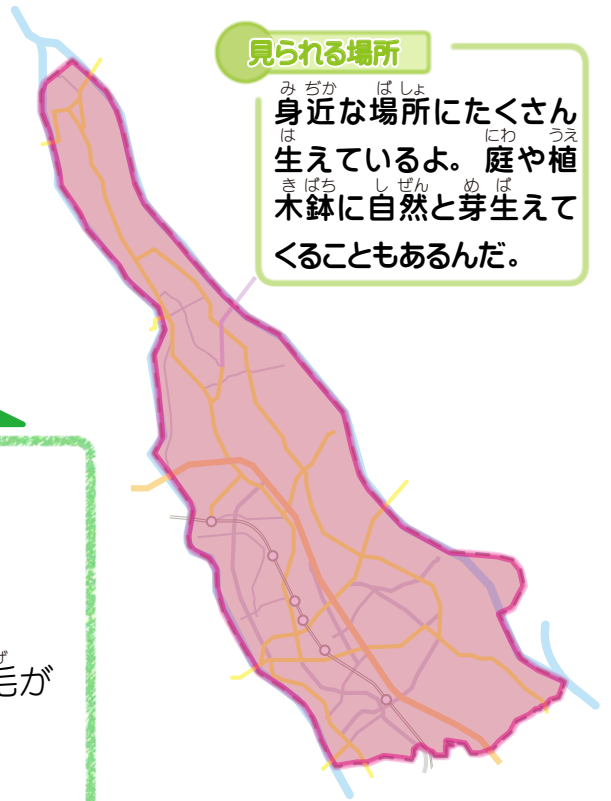
得意技

とても丈夫で
どんな場所でも
育つことが
できるため、
世界じゅうに
広がっている。

タネには綿毛が
ついていて、
風の力で
遠くまで
運ばれていく。

見られる場所

身近な場所にたくさん
生えているよ。庭や植
木鉢に自然と芽生えて
くこともあるんだ。



ノボロギクは野に生えるボロギク
の意味だよ。ボロギクは、山に
生えるサワギクの別な呼びかた。
見た目がボロボロだから、そう呼
ばれるようになったんだって…。



1年じゅう
花を咲かせる



小さな花が
束になって
1つの花の
ようになる

総苞片の先は
ふつう黒い



花が咲き進むと
茎は立ち上がり、
50cm ほどになる



タネが熟すと
丸い綿帽子が開く



ボロギクの
名のもとに
なった花

山道で沢の近くに生える
野田市には無い

参考 サワギク ボロギク

